

平成 30 年 5 月 31 日

金沢区長 國原 章宏 様

横浜市港南区下永谷 4 丁目 21 番 10 号
社会福祉法人 同塵会
理事長 松井 住仁



平成 30 年度 横浜市富岡地域ケアプラザ事業計画書等について

平成 30 年度 横浜市富岡地域ケアプラザの事業計画に係る下記書類を提出します。

【施設名】

横浜市富岡地域ケアプラザ

【提出書類】

- (1) 平成 30 年度 横浜市富岡地域ケアプラザ事業計画書
- (2) 平成 30 年度 横浜市富岡地域ケアプラザ収支予算書
- (3) 平成 30 年度 自主事業計画書・収支計画書
- (3) その他、関連書類

平成 30 年度 地域ケアプラザ事業計画書

【施設名】

横浜市富岡地域ケアプラザ

1 全事業共通

地域の現状と課題について

- 当ケアプラザが担当する地域は年々高齢化が進み、高齢化率が29.6%と横浜市や金沢区の平均を上回っています。一人暮らしの高齢者や高齢者夫婦のみの世帯の増加も進んでおり、さらに長く活動が続けてきた地域団体やボランティアの高齢化も進んでいることから、地域支援の担い手不足や世代交代が思うように進まないなど他地区と共通するような現状があります。
- 山坂の多さも、当地域の高齢者世帯を悩ます大きな要因となっています。
- 地域では、町内会を単位とする運動会や祭りなどの地域活動が活発に行われており、地域としてのコミュニティーは確保されています。また、民生・児童委員などによる福祉保健活動も順調です。
- 「富岡地域支えあい連絡会」（以下、支えあい連絡会という。）など地域課題を考える各種の会合を通じて地域課題と現状把握に努め、必要な支援を地域と一緒に考えていく必要があります。支えあい連絡会などの場や機能を活かし地域ケア会議等を開き、日頃の相談事や個別のケースを検討し、出てくる地域課題を題材に取り組みます。

(1) 相談（高齢者・子ども・障害者分野等の情報提供）

（わかりやすい相談対応と説明）

- ・相談者に対して介護保険制度や介護サービス等の説明を行う際、視覚的に分かりやすく、パンフレット、地域インフォーマルサービスを富岡支えあい連絡会で作成した「富岡地域支えあいマップ」等を使用し、説明・紹介を行ないます。
- ・館内に元気づくりステーション、健康づくり教室の活動の様子がわかる写真を貼ったパネルを掲示し、視覚で訴え、よりわかりやすい説明・紹介に努めます。

（出前講座・出張相談会等の実施）

- ・身近な場所で介護・福祉相談につながるよう、出前講座という形で地域に出向き、介護保険や成年後見等の各制度について説明会を行なうとともに、出前講座の後に相談会を開催します。

（問題の早期発見）

- ・民生・児童委員や福祉関係者と適宜連絡を取り、支援の必要な高齢者の課題に早期対応できるよう努めます。相談内容に応じて、行政との定例会議等で検討・対応し連携を図ります。
- ・当地域ケアプラザは市営住宅と一体の建物にあり、市営住宅生活援助員との連携を欠かさないようエリアの民生・児童委員を交え生活援助員との連携会議を開き、情報共有をします。

（子ども、障害分野への対応）

- ・養育者へメールなどで事業や地域情報を発信していきます。また、主任児童委員と連携を取りながら情報共有に努めていきます。
- ・相談事があったときは、区役所に相談しながら進めていきます。

(2) 各事業の連携

- ・事業の実施にあたり、地域包括支援センター、生活支援コーディネーター、地域活動交流コーディネーターと連携を図ります。
- ・地域包括支援センター、生活支援コーディネーター、地域活動交流コーディネーターでの定例会を月1回開催し、情報共有を図ります。

(3) 職員体制・育成、公正・中立性の確保

（職員体制・育成）

- ・指定管理運営者として必要な有資格者を配置するとともに、幅広い世代からの意見や要望などに耳を傾け、相手を思いやることのできる人間性豊かな職員を育成するように努めます。
- ・配置すべきそれぞれの職種において、法人本部と連携して適切な人員配置を行います。
- ・同一法人で運営する地域ケアプラザと勉強会を設け、また互いに情報交換するなどして専門職としてのスキルアップに努めます。
- ・外部研修にも積極的に参加し、スキルアップに繋がります。

（公正・中立性の確保）

- ・指定管理者が、地域ケアプラザの有する公共性を十分に理解し、趣旨を尊重することは金沢区と当法人が締結した横浜市富岡地域ケアプラザ管理運営に関する基本協定書にも謳われているところであり、公正・中立性の確保も同協定書において求め

られていることを強く認識しています。

- ・地域包括支援センター運営業務は当然のこと、その他地域ケアプラザ全体の運営についても、指定管理者として公正・中立であることが求められています。業務運営にあたっては、職員一人一人の言動を含め、疑念を持たれないように対応します。
- ・地域ケアプラザ運営の公正・中立性の確保については、毎月開催される事務所会議等普段から機会を捉えてその趣旨を職員に周知・徹底します。

(4) 地域福祉保健のネットワーク構築

(民生・児童委員、保健活動推進員との連携)

- ・保健活動推進員、民生・児童委員などの定例会に参加をして情報共有にとどめず事業の協力への依頼などを行っていきます。
- ・保健活動推進員と連携をとり、商店街の空き家を利用し体力測定を行っていきます。

(子育てに関するネットワーク構築)

- ・民生・児童委員が実施している子育て支援事業に顔を出し、情報収集、情報提供を行ない、ネットワーク構築に取り組みます。
- ・地域の子育てサークルにも参加をし、地域の中での活動の取り組みに協力していくとともに、多世代の交流を目指します。

(学校との連携)

- ・4年目を迎える小学校と地域の方たちとの花壇づくりの支援を継続するとともに、個別支援級の生徒との畑作りの支援も継続して行っていきます。
- ・近隣中学校、小学校、地域の演奏者と連携をしてコンサートを行い、多世代で楽しめる場づくりを目指します。

(地域との連携)

- ・スポーツ推進委員と青少年指導員と連携をとり、多世代で交流できる顔見知りの関係づくりを行います。
- ・地区社会福祉協議会と連携をして、多世代交流、子どもの運動啓発の事業を行います。

(5) 区行政との協働

- ・区行政との協働は金沢区と当法人が締結した管理運営に関する基本協定書にも謳われているところです。横浜市地域福祉保健計画や金沢区運営方針の目標達成に向け、区が向かう方向と同一歩調を取り、様々な事業に協力・取り組みます。
- ・地域支援チームの一員として、第3期地域福祉保健計画の推進に向けて、積極的に連携・行動します。
- ・必要な情報共有を図ることで、区と同方向で地域福祉に貢献し、市民・地域住民に対して福祉保健サービスの向上に努めます。

2 地域活動交流事業

(1) 自主企画事業

- ・下記の事業を自主企画事業として実施します。

せせらぎサロン	歌声広場
にじいろコンサート	チャレンジフェスティバル
ほほえみくらぶ	いちごクラブ
親子でチャレンジ	けあぷら広場
0～1 歳児の講座	ボランティア感謝会
個別支援級に通う小・中学生余暇支援 「ひなたぼっこ」	個別支援級に通う高校生以上の余暇支援 「ぼっかぼか」
サマーフレンド	手作りクッキーでクリスマス会
学校と施設の連絡会	利用者懇談会
コミハ・ケアプラ祭	みんなの歌広場
女性の健康エアロビクス	リハビリ教室
ナイトヨガ	お元気フェスタ
お元気体操教室	医療講演会
頭・体・体操	シニアパワー
学生ボランティア発掘（市大）	男の料理教室
苦手克服教室	認知症講座

（多世代の交流）

- ・子育てサークルと地域のシニアとの交流会を開催し繋がりづくりを目指します。

（継続した関わり）

- ・子育ての世代との関係性を構築するために、0～1 歳児の講座、2～3 歳講座、3～6 歳講座、小学生講座を開催します。養育者との関係性をもつような事業を行なっていきます。
- ・子育て事業、障がい児・者事業は継続した関係づくりを行います。
- ・夜間帯の事業を行うことで、幅広い世代にケアプラザを知って頂き、日中は仕事をしている世代にもボランティア活動をはじめとする地域活動に関心を持って頂けるよう関係性を築きます。
- ・モデル事業から自主活動となる地域の方たちと学校の花壇づくりは、先生と話し合いながら花壇だけではなく、生徒との交流をより多くもてるように幅広く活動していきます。

(2) 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

- ・福祉保健活動に発展するように、団体登録時と登録後に働きかけを行い、デイサービスの慰問などを行ってまいります。また、ケアプラザの事業にも協力してもらうように働きかけます。
- ・館内の見やすい場所にケアプラザの空き情報を掲示します。

(3) ボランティアの育成及びコーディネート

- ・ボランティア感謝会を開催し、いろいろなボランティア活動があることの周知、ボランティア同士の交流会を行います。
- ・地域の施設からの依頼などがあつた場合、ニーズに合わせて利用団体の声をかけボランティア活動に繋げていきます。
- ・認知症の理解をボランティアにも深めてもらうために、認知症サポーター養成講座を行います。

(ボランティア募集)

- ・自主事業を通じてボランティアを募る他、募集チラシを館内掲示やケアプラザ広報誌に掲載します。
- ・サークル団体の活動を活かし、デイサービス等での活動ができるよう繋げます。

(人材・担い手の育成と活動継続の支援)

- ・ケアプラザ事業でアンケートを取る際に、ボランティアにおこなってみたいかの項目を設け、ボランティアに繋げます。

(4) 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

(情報発信)

- ・ケアプラザ利用団体の参加者募集なども広報紙「あつとほ一む」に掲載します。
- ・子育て情報、メール配信の中で養育者の声を聞き、事業に活かせるよう取り組みます。

(地域関係団体活動への参加、情報共有)

- ・地域の定例会、サロン、地域行事に参加し情報提供、情報収集を行ない、地域包括支援センター、生活支援コーディネーターと共有できるよう記録を残します。
- ・会場利用団体の交流会を開催し、情報交換を行ないます。
- ・貸館団体が広く周知されるように、紹介ボードを作成します。
- ・登録団体を対象とした利用者交流会を実施します。交流会では、参加団体の紹介や活動内容、情報交換、ケアプラザの利用について、利用者アンケートの報告など行います。
- ・高齢化による利用団体の減少に対応するために貸館利用団体の紹介表を館内に掲示し、来館者に活動の周知を行います。
- ・ケアプラザの広報誌で地域のお祭りの情報提供を行います。

3 生活支援体制整備事業

(1) 事業実施体制

- ・区社協生活支援コーディネーター、区役所との定期会議に出席し、市区内の事業推進の方向性を共有します。
- ・事業推進については5職種会議を月1回程度開くことで、担当地区での事業の方向性について協議し、ケアプラザ全体として推進に取り組みます。
- ・地域の健康づくり元気づくり、地域サロンやその他の事業に参加し、取り組みについて地域住民に知って頂けるよう努めます。

(2) 地域アセスメント（ニーズ・資源の把握・分析）

- ・個別のニーズを地域包括支援センター3職種からも情報を得て把握をします。
- ・既存の地域ケア会議や支えあい連絡会などに地域包括支援センター、地域活動交流コーディネーターとともに出席し、地域の課題、解決すべき問題を把握します。
- ・住民による活動、生活支援サービス、サロンや健康づくり元気づくりの集まりに参加し、生きた繋がりを作ります。
- ・様々なデータを基に地域の資源把握と分析に取り組みます。

(3) 連携・協議の場

- ・地区社会福祉協議会、民生・児童委員の定例会に引き続き参加し、地域の状況把握に努めるとともに、ケアプラザの活動を発信します。
- ・地域のサロンや健康づくり、介護予防にかかる事業などへの参加を継続し、活動の実際を知るように努めます。

(4) より広域の地域課題の解決に向けた取組

- ・生活支援コーディネーターの定期連絡会に出席し、区役所、区社会福祉協議会の生活支援コーディネーターと連携、情報共有をします。これを通じ市域の動向を知り、担当地域での課題解決に活かせるようにします。

4 地域包括支援センター運営事業

(1) 総合相談支援業務

① 地域におけるネットワークの構築

- ・地域の福祉保健関係団体、医療関係機関、介護サービス事業所等の専門機関だけでなく、自治会・町内会、地元商店会も含めた幅広いネットワーク構築を目指します。

(支えあい連絡会・地域ケア会議の開催)

- ・生活支援コーディネーター、地域活動交流コーディネーターと連携し「支えあい連絡会」の機能を活かし包括圏域の地域ケア会議の開催をします。課題の解決に向け地域とともに考えます。

(対象エリアを超えたネットワーク・医療と介護の連携構築)

- ・区内包括北部エリアの4ヶ所の地域包括支援センター協働「在宅医療連絡会」を年2回開催します。

(地域住民との連携構築)

- ・地域の福祉ネットワーク構築の充実目標に地域の福祉保健関係団体、主として民生・児童委員とケアマネとの意見交換会を担当エリアで実施します。

② 実態把握

(相談内容から集計・分析)

- ・日頃の相談から地域の実態を知るため、総合相談票を集計し「相談や介護が必要となった理由」を知ることで、業務の方向性を見据えます。
- ・日ごろの相談から実態把握をし、事業の方向性を定めるなど業務に反映させます。

(地域のデータから知る)

- ・高齢化率などのデータや社会資源を地図等に落とし込み、地域の実態を「見える化」します。「見える化」したデータは随時更新し、グラフや表にしてケアプラザ廊下等に掲示を続けます。

(地域との情報共有)

- ・民生・児童委員、配食や町内会のボランティア等から情報を受け、また、ケアプラザから情報を伝え、互いに情報を共有して、支援を必要とする方、必要となりそうな方の把握に努めます。
- ・担当地区に2か所ある市営住宅生活援助員や、地域の民生・児童委員と連絡を取りあい要援護者の情報を共有、実態把握に努めます。

(地域サロン等への参加)

- ・顔は知っていてもなかなか挨拶もできないでいた住民どうしが繋がることのできる場にとともにいることで、生きた情報と実態の把握ができると感じています。地域にある複数のサロンに地域活動交流・生活支援コーディネーターと地域包括支援センターで顔を出し、来ることができなくなる人＝支援が必要になりそうな人等の早期発見・把握に努めます。

(ひとり暮らし高齢者見守り推進事業)

- ・横浜市の事業である「ひとり暮らし高齢者見守り推進事業」を、民生・児童委員、金沢区との連携で行い、対象となる住民の実態把握に努めます

③ 総合相談支援

(総合相談機能の周知)

- ・当地域包括支援センター作成の顔写真入り案内カードを地域の催し等で配布し、総合相談機能の周知・PRに努めます。
- ・相談票から「センターを知った経緯」を集計し、その結果をまとめ、効果的にPRする基礎資料にします。

(相談対応、相談後の記録管理)

- ・地域包括支援センター職員間で共有できるよう総合相談・継続記録を管理します。
- ・地域包括支援センターで関わるケースを見通せるよう昨年作成した検索リストを引き続き管理し、更新します。
- ・山坂の多い地区であり、相談に来たくても来ることができない方には、随時訪問し相談対応をします。

(情報提供の工夫)

- ・相談者への情報提供は、介護保険サービスだけでなく地域のボランティア活動、健

康づくり等のインフォーマルなサービスについて随時紹介します。

- ・相談室に元気づくりステーション、健康づくり教室の活動の様子の写真を貼ったパネルを掲示し、視覚的に訴えわかりやすい情報提供をします。

(出前講座・出張相談会等の実施)

- ・ケアプラザから遠い地区で相談に来られない方のために、介護保険や成年後見制度の「出前講座」を開き、講座終了後個別に相談会を開きます。課題の早期把握・対応に繋がります。

(地域と連携した相談対応)

- ・相談対応を通して把握した困りごとやニーズを、民生・児童委員や地域のボランティアに伝え、地域とともに生活のしづらさを解決していきます。

(職員の研修参加)

- ・適宜、研修に参加します。参加職員は情報が共有できるよう研修資料を職員回覧周知し、日々の相談業務に活かします。

(ご利用者向けのアンケート)

- ・相談業務の質の向上を図る目的で「利用者アンケート」を実施します。結果の集計と、頂くご意見から相談業務を振り返ります。

(2) 権利擁護業務

①成年後見制度の活用促進・消費者被害の防止

(制度の普及と相談会の開催)

- ・地域住民への制度の普及を目的とした出前講座を実施します。
- ・「シルバーライフ安心講座」を継続開催し、制度の説明や啓発等を行いません。
- ・いずれも講座終了後に、個別相談会を開催します。

(消費者被害の防止)

- ・被害が心配されるケースには、防止のためのシール（消費生活総合センター作成）を配布、玄関先に貼ってもらうように働きかけを行います。
- ・悪徳商法の最新情報を、介護者のつどい、元気づくりステーションや健康づくり教室等の参加者に話をしていきます。
- ・町内会と共催し、消費者被害防止のため「消費生活講座」を消費者センター等との協力で実施します。
- ・被害に遭った方、そのご家族、民生・児童委員や介護関係者から情報を得て、地域住民や他包括センター等と共有し被害情報の記録整理をします。

②高齢者虐待への対応

(地域の福祉関係者との連携)

- ・地域包括支援センターの機能と役割を随時周知し、地域福祉関係者、各関係機関と常に連携をとり、早期発見・早期対応に繋がります。

(他機関とのネットワーク構築)

- ・対応が必要なケースがあれば、区役所、警察、弁護士等の専門機関と問題解決に向けたネットワーク（チーム）を組み、区役所と協働し「ネットワークミーティング」等の連携会議の開催をします。

(虐待の理解と周知による防止策)

- ・虐待の防止を図るため、また養護者支援の視点を欠かさないう「介護者のつどい」

等の場を活用し、養護者介護者との関係づくりをし、虐待に至る前に早期発見に努め、虐待防止に繋げていきます。

③認知症

(実態把握)

- ・地域包括支援センターの機能を活かし相談を受け、総合相談票で「相談が必要となった原因」を聞き取り、集計により実態把握を続けます。

(認知症理解の普及・啓発)

- ・地域住民を対象とした認知症講演会や啓発事業を実施します。
- ・認知症予防に資する講座や研修を開催し、認知症予防の普及・啓発に努めます。

(認知症キャラバンメイトとの協働・後方支援)

- ・地域の認知症キャラバンメイト（以下、キャラバンメイト）と協働してシニアクラブ、地域活動交流自主事業等と連携し、認知症サポーター養成講座を開催します。
- ・キャラバンメイトが地域包括支援センターの担当エリア内で活動できるよう、認知症サポーター養成講座の内容をともに考え、活動場所の提案・提供を行ないます。

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

①地域住民、関係機関等との連携推進支援

(民生・児童委員、ケアマネジャーとの連携推進)

- ・民生・児童委員とケアマネジャー、ケアプラザとの意見交換会を実施します。民生・児童委員とケアマネジャーが顔を知る機会とし、共に考え、意見交換できるようなテーマを設定し実行します。

(インフォーマルサービスの開発と情報収集)

- ・介護保険出張講座、出張相談会などを行います。また地域に出向くことで地域のニーズや課題を把握、分析し地域ケア会議などに活用します。

②医療・介護の連携推進支援

(医療機関とケアマネジャーの意見交換)

金沢区薬剤師会との意見交換会を医療と介護の連携推進を目的に区内の全包括支援センター協働で開催します。

- ・区内包括北部エリア4か所の地域包括支援センターが協働で年2回、「在宅医療連絡界」を開催します。事例を挙げ、在宅での医療・介護それぞれの視点、立場からケースの課題解決に向けてのディスカッションを行います。

- ・金沢区内外の病院医療ソーシャルワーカーと区内の包括支援センターとの連絡会を開き、意見交換を行います。

※いずれも他ケアプラザ包括との共同事業です。

③ケアマネジャー支援

(随時の個別相談・支援困難ケース等の対応)

- ・随時、担当エリア内外のケアマネジャーの相談対応をします。必要に応じて同行訪問し、ケースにより必要と思われる機関（行政機関、民生・児童委員、医療機関）に繋げ、協力を仰ぎます。
- ・ケアマネジャーが適切に地域情報を得られるように「富岡エリアマップ」等で生活支援コーディネーターと共に情報提供します。
また、地域特性や対象者の地域での立場などの情報をケアマネジャーに伝えることで地域とケアマネジャーが連携を図ることができるよう支援します。

(地域ケア会議でのケース選定)

- ・ケアマネジャーの担当ケースから事例を選定し、多職種で解決に向けて検討することでケアマネジャーの負担軽減、精神面の安定を図ることができるよう支援します。

(民生・児童委員とケアマネジャーとの連携支援)

- ・富岡第一地区民生・児童委員との意見交換会を並木地域ケアプラザと協働で開催します。
- ・富岡第三地区民生・児童委員との意見交換会を実施します。
- ・両地区ともテーマを決め、グループワークで意見交換を行い、顔見知りの関係を作ります。

(金沢区北部4包括 富岡東、能見台、並木、富岡の包括支援センター協働)

- ・「ケアマネカフェ」を年2回の予定で実施します。気軽に参加でき、困っていることや悩みごとを相談し、日々の業務の活力に繋がられるように雰囲気づくりに努めます。
- ・ケアマネジャーのスキルアップを目的とした事例検討会を年2回の予定で行います。
- ・「在宅医療連絡会」を年2回開催します。金沢区医師会、薬剤師会に企画段階から協力を仰ぎ、在宅介護において医療と介護の連携を図ることができるよう内容に工夫を凝らします。

(金沢区の全地域包括支援センター協働)

- ・薬剤師とケアマネジャーの意見交換会の開催。
- ・区内勤務の新任ケアマネジャーを対象とした「新任ケアマネジャー研修」をシリーズで3回開催。
- ・「ケアマネ倶楽部」役員会に出席し連携を図ります。
- ・居宅介護支援事業所に所属する主任介護支援専門員を対象に金沢区主任、ケアマネジャーネットワークを年2回計画しています。研修以外にも課題解決などを目的としたグループワークを企画し、主任ケアマネジャー同士の繋がりを図ります。

(4) 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

- ・個別のケア会議で課題を抽出し、地域で解決するために地域包括支援ネットワーク構築を目的に「地域ケア会議」を開催します。
- ・「個別」の問題を地域、医療、介護の連携を視野に入れ、地域課題を抽出し、出た課題を題材として具体的な取り組みができるか地域と共に考えていきます。
- ・「支え合い連絡会」などの既存の会議を活用し、地域ケア会議にするなど工夫します。
- ・包括レベル地域ケア会議では昨年に引き続き、マップづくりから見えてきた地域、包括の見守り支援から外れてしまっているケースを検討する機会として、また、新たなケースを発掘し、地域住民と共に事例を深めていく場とする予定です。

(5) 介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

（地域と連携するケアマネジメント）

- ・横浜市平均よりも高齢化が進む地域である事を念頭に、一人暮らし、高齢夫婦世帯が増えていることから認知症予防や閉じこもり予防を意識して関わります。
- ・担当の地区には元気づくりステーション、健康づくり教室、認知症予防スリーAサークルをはじめ、各町内会、地区社会福祉協議会が運営するサロン事業があるという地域の特徴を活かし、ケアプランにはインフォーマルの受け皿を取り入れながら、馴染みの近隣者との接点が途切れることのないよう、ケアプランを提案します。
- ・地域の特性を理解し、社会資源を「マップ化」「見える化」した基礎資料を作成（更新）し、この資料を基に要支援、介護予防段階の方が介護保険にとどまらず、地域に繋がり、積極的参加ができるよう情報提供するとともに、活動に繋がるよう支援します。

（ケアマネジメントの委託）

- ・委託でケアプランを依頼しているケアマネジャーとともに、サービス担当者会議に参加し、その方に適したケアマネジメントを一緒に考えられるようにします。

（介護予防・認知症予防と知識の普及啓発）

- ・認知症の相談が増えています。認知症の正しい知識の周知を目的として認知症サポーターの育成を地域のキャラバンメイトの皆様とともに取り組みます。
- ・今年度で6年目になる「とみおか健康フェア」を地域住民と共に企画し、健康に対する啓発活動を行い健康寿命の延長を考える機会とします。
- ・地域の関係機関と連携しながら健康づくり、生きがいつくりの充実を図り、住みよいまちづくりを考えていきます。
- ・医師等による講座を開催し、介護予防・認知症予防について、地域住民向けに知識の普及啓発を行っていきます。

（ラジオ体操）

- ・ラジオ体操がエリア内の4か所の公園で毎朝実施されています。ロコミで、地域を越えて、参加者が増えるとともに緩やかながら交流の場にもなっています。地域の前向きな取り組みとして、地域住民に適宜情報提供します。

（地域サロン等への参加）

- ・地域サロン等へ地域包括支援センター、生活支援コーディネーター、地域交流コーディネーターから参加し、介護予防の話などを実施します。

(6) 一般介護予防事業

一般介護予防事業

高齢化率が高く、山坂の多いという生活し難い地域であることがわかります。訪問時に一人暮らしや高齢夫婦2人の生活不安や災害時の心配の声が聞かれます。すぐに解決できないことが多いですが、包括にできることは何かを考え、支援に繋がります。

（健康づくり・元気づくり）

- ・今あるサービス、地域で実施しているラジオ体操、元気づくりステーション、サロン等を紹介し繋げる事はもちろん、様々な層の高齢者の思いに沿う場作りを地域の皆様と一緒に考えます。
- ・地域に出向いて、健康づくりや介護予防の講座（栄養講座・口腔ケア・ロコモ講座）を開催します。
- ・各町内会で行なわれている体操教室や元気づくりステーションに出向き健康講話と

年 1 回の体力測定で体操講師からのコメントを入れた結果返しを行い、「自分の健康は自分でつくる、自分でまもる」という意識を高めて頂けるよう、継続して通い続けることの大切さを伝えます。

(支えあいマップ)

- ・地域住民と一緒に「支えあいマップ」作りを行い、活動に参加していない、または参加ができなくなっている高齢者等を把握し、そのような高齢者が活動に参加できるように拡充を図っていきます。

(カフェ・サロンの開催)

- ・認知症カフェの理念にも繋がるよう住民参加型のカフェの開催、充実を図ります。気軽に集い、認知症のことなど、何でも相談できる居場所作りを促進していきます。

その他

- ・地域ケアプラザの大きな仕事は、ネットワークの構築にあると考えて業務に取り組みます。地域包括ケアの実現に向けて、日々の活動を振り返り、地域課題を探り、具体的な取り組みができるか地域とともに考えます。
- ・高齢化率の高い地域の状況や地域の社会資源を「マップ化」「見える化」して、地域福祉保健計画に沿って業務を遂行します。
- ・地域特性を理解し、社会資源の開発等について地域住民とともに「地域支えあい連絡会」で考え、「地域ケア会議」を通して住民・関係機関とのネットワークを構築していきます。
- ・これらの実施にあたっては生活支援コーディネーター、地域交流コーディネーター、地域包括支援センターが一体となり進めてまいります。

施設の適正な管理について

ア 施設の維持管理について

- ・法人全体として建物設備管理会社と契約し、いつでも連絡が取れる体制を採り、施設に関する相談に応じたり、来所して速やかに対応してもらえる体制を整えます。
- ・区との「管理運営に関する基本協定書」に基づき、建物設備管理会社と連携の上、保守点検や定期清掃等を計画的に実施します。
- ・日頃から職員による目視点検を行い、改善が必要な個所がないか確認します。
- ・施設の外回りにおいても美化清掃を実施し、利用しやすい施設作りに努めます。
- ・修繕が必要と思われる事案が発生した場合は、速やかに区に報告・事前協議を行い、必要な対策を講じます。

イ 効率的な運営への取組について

- ・備品や物品購入は、品質・価格・納期などの内容を総合的に検討し、適正に購入します。
- ・委託業者については、法人一括で入札から決定することで、スケールメリットを生かしながらサービスの質を落とすことない支出を実施します。
- ・法人内の会議において業務効率を図るための取り組みを共有し、無駄のない経営に取り組みます。

ウ 苦情受付体制について

- ・苦情申し入れに応じた役割や解決までの苦情処理システムフローを活用し、苦情解決の実現をめざします。
- ・「苦情相談窓口」の案内を見やすい場所に貼付して施設利用者への周知を図ります。
- ・貸館利用団体の交流会などを活用し、気軽に苦情や要望などを申し入れしやすい環境を整えます。
- ・各部署に苦情担当者を配置して、苦情を受付けた際は誠意をもって対応し、苦情解決責任者が必要な対策を図ることを目指し、体制を整えます。

エ 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

- ・区からの要請を踏まえたマニュアル等を整備し、また管理職員の不在時の緊急体制も整えます。
- ・区指定の福祉避難場所として、適切な応急備蓄物資の配備・管理を行うとともに、災害発生時における開設へ備えます。
- ・職員連絡体制としては、職員連絡表を作成し、広範な事態発生に備えます。
- ・年2回の防災訓練の実施や防災マニュアルの確認の他、併設する富岡西ハイツと共同して防災訓練を実施するなど、相互援助の関係を深めます。
- ・毎日、担当者による防火防犯面からの目視点検を行います。
- ・セキュリティー会社と24時間の連絡体制を確保し、防犯・防災に努めます。

オ 事故防止への取組について

- ・利用者が安心して利用できるように、日頃から事故につながる恐れがある危険因子の早期発見に努め、報告を回覧・情報共有するなどして予見可能な事故を未然に防ぎます。
- ・回避困難な突発的な事故や利用者の急病などについては、安全及び人命維持を第一に、迅速に対応します。
- ・法人内の事例や他のケアプラザにて発生した事故などについても情報把握に努め、事故防止に対する対応を検討します。

カ 個人情報保護の体制及び取組について

- ・「横浜市個人情報保護に関する条例」、当法人の「個人情報保護規定」に基づき、プライバシーの尊重を遵守した個人情報保護に努めます。
- ・外部への情報発信に関してはダブルチェックを徹底し、情報処理の適正化に努めます。
- ・パソコンや個人情報書類などは、パスワード管理や施錠できる場所に保管するなど厳格な取り扱いを周知・徹底します。
- ・個人情報の漏洩を防止するため、業務事例などを用いて実践的な研修を実施します。

キ 情報公開への取組について

- ・運営状況・事業計画・報告及び当法人のパンフレットなどを、常時閲覧できる場所に設置する他、法人のホームページにおいても最新の情報を提供します。
- ・介護サービス事業に関しては、情報公表サービスの公表制度に則り、ホームページ上でサービス水準等を公表します。また、記載事項の点検を行うとともに、変更事項があった際は同サービスのホームページの更新を通じて速やかに公表します。
- ・地域への配布回覧広報誌「あっとほーむ」を隔月ごとに発行し、ケアプラザが行う各種事業や出来事などを、写真や資料などを用いて公表します。

ク 人権啓発への取組について

- ・指定管理者の基本姿勢として、様々な人権問題があることに配慮すること、また人権を考える機会をより多く設けることを念頭に、職員の意識向上に継続的に取り組みます。
- ・事務所会議など定例的な会合などを利用し、タイムリーな人権問題等をテーマに取り上げ、普段からの人権啓発を行います。
- ・高齢者や児童の虐待など、業務上でも取り組む可能性の高いものについては、特に意識的に課題追求の取り組み姿勢で対応するように努めます。

ケ 環境等への配慮及び取組について

- ・フロンガス・水銀・アスベスト等特に環境等への影響が大きなものについては、慎重に把握し、報告します。
- ・冷暖房は適正温度に設定し、送風機などを活用して省エネに努めます。
- ・車両に関しては、急発進やアイドリングなど無駄な燃料消費を防ぐことや定期点検や運行前点検を実施し、安全と環境に配慮した車両維持に努めます。
- ・利用者に不快な気持ちを与えないよう配慮しながら、気候に応じた服装でクールビズ・ウォームビズに取り組みます。
- ・「3R夢プラン」に順じて、ゴミの発生抑制・再使用・再生利用に継続して取り組みます。

介護保険事業

● 指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業

《職員体制》

看護師 1名【常勤】
社会福祉士 1名【常勤】
主任ケアマネジャー 1名【常勤】
介護予防プランナー
(介護支援専門員) 1名【非常勤】

《目標》

- ・横浜市平均よりも高齢化が進んでいる地域である事を念頭に、一人暮らし、高齢夫婦世帯が増えていることから認知症予防や閉じこもり予防を意識して関わります。
- ・担当の地区には元気づくりステーション、健康づくり教室、認知症予防スリーAサロンをはじめ、各町内会、地区社会福祉協議会が運営するサロン事業があるという地域の特徴を活かし、ケアプランにはインフォーマルサービスを取り入れながら、馴染みの近隣者との接点が途切れることのないよう、ケアプランを提案します。

《実費負担》

- 原則、利用者負担はありません。
但し、契約以外の求めがあった場合は、実費相当分を事前に提示いたします。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・対象エリアは、昭和40年代に開発された住宅地で山坂が多く、公的な機関も小・中学校・コミュニティハウスのみです。生活するうえで様々な社会資源についての情報を求められることから、地域を巡回する移動販売車のルートや地元商店街情報など、暮らしに密着した地域の情報を提供し、暮らしづらさの解消に努めます。

《利用者目標》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
185	185	185	185	185	185
10月	11月	12月	1月	2月	3月
185	185	185	185	185	185

● 居宅介護支援事業

《職員体制》

介護支援専門員（ケアマネジャー）	
常勤兼務	1名 ※管理者を兼務
常勤専従	4名
非常勤専従	1名
合計	6名

《目標》

- ・ご利用者が住み慣れた地域で安心して暮らすことが出来るよう、ご家族の意向も含めて、寄り添ったケアプランを作成していきます。
- ・介護保険サービスだけに偏ることなく、金沢区役所、地域包括支援センター、民生委員などと連携し、地域におけるインフォーマルサービスも取り入れたケアプランを作成していきます。
- ・担当利用者の状況を共有する会議を毎週実施し、担当のケアマネジャーが不在の際にも、他のケアマネジャーが適切かつ迅速な対応が出来るよう体制を整えていきます。
- ・新たな介護サービスを利用する場合には、複数の事業所のパンフレットや料金表などの情報を提示し、細やかな特色を伝え、選択し易いようにしていきます。
- ・医師、歯科医師、薬剤師等との医療関係者と連携を図ることで、利用者が疾患の悪化を予防し、在宅生活を維持出来るよう対応していきます。

《実費負担》

- 原則、利用者負担なし。
但し、契約以外の求めがあった場合は、実費相当分を事前に提示いたします。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・主任介護支援専門員を配置し、より質の高いサービスを提供する特定事業所加算Ⅱを算定。
- ・24時間での相談体制を確保する事で、支援困難ケースも対応いたします。
- ・看護師、介護福祉士、主任介護支援専門員の有資格者により、地域における多様なケースを担当致します。
- ・経験年数に応じた年間研修計画書を作成し、研修会へ積極的に参加することで、常に資質の向上につなげるよう努めます。

《利用者目標》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
180	180	180	180	180	180
10月	11月	12月	1月	2月	3月
180	180	180	180	180	180

● 通所介護・認知症対応型通所介護

《提供するサービス内容》

- 健康状態の確認、介護サービス（移動や排泄の介助等）、送迎、入浴、食事、レクリエーション、相談援助等行います。
- 担当ケアマネジャーと連携を図り、必要なサービス提供を実施します。

《実費負担》

● 1割負担分

(要介護1)	599円	(認知症対応 1072円)	1,197円	(認知症対応 2144円)
(要介護2)	708円	(認知症対応 1188円)	1,415円	(認知症対応 2376円)
(要介護3)	816円	(認知症対応 1305円)	1,632円	(認知症対応 2609円)
(要介護4)	926円	(認知症対応 1422円)	1,851円	(認知症対応 2844円)
(要介護5)	1,034円	(認知症対応 1539円)	2,067円	(認知症対応 3077円)

● 2割負担分

●食費負担 680円

《事業実施日数》 週 7日

《提供時間》 10:00~15:30 (認知症対応 9:15~16:15)

《職員体制》

管理者	1名 (常勤兼務)
生活相談員 (兼介護職員)	3名 (常勤兼務)
介護職員	16名 (非常勤)
看護職員 (兼機能訓練指導員)	9名 (非常勤兼務)
調理員	5名 (非常勤)
運転士	7名 (非常勤)

《目標》

- ・中重度の要介護者も積極的に受け入れて、ご家族の介護負担軽減に努めます。
- ・ADLの維持に心掛け、本人の意思決定が出来るよう様々なプログラムをご提供いたします。

《その他(特徴的な取組、PR等)》

- ・将棋・囲碁・麻雀など、個別のレクリエーションの提供いたします。
- ・ご利用者の状態に合わせた食事・排泄・入浴の介助等を検討し提供いたします。

《利用者目標》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
850	850	850	850	850	850
10月	11月	12月	1月	2月	3月
850	850	850	850	850	850

● 介護予防通所介護・第1号通所事業・介護予防認知症対応型通所介護

《提供するサービス内容》

- 健康状態の確認、介護サービス（移動や排泄の介助等）、送迎、入浴、食事、口腔ケア、レクリエーション、相談援助等行いました。
- 担当ケアマネジャーと連携を図り、必要なサービス提供を実施いたします。

《実費負担》

	● 1割負担分	● 2割負担金
(事業対象者)		
*週1回程度利用	1766円 (1月につき)	3531円 (1月につき)
*週2回程度利用	3621円 (1月につき)	7241円 (1月につき)
●食費負担	680円	

《事業実施日数》 週 7 日

《提供時間》 10:00 ~ 15:30

《職員体制》

管理者	1名 (常勤兼務)
生活相談員 (兼介護職員)	3名 (常勤兼務)
介護職員	16名 (非常勤)
看護職員 (兼機能訓練指導員)	9名 (非常勤兼務)
調理員	5名 (非常勤)
運転士	7名 (非常勤)

《目標》

自立した生活が継続できるようケアマネジャーや関係機関と連携を図ります。要介護状態にならないよう様々な機能訓練を取り入れます。

《その他 (特徴的な取組、PR等)》

生活的なりハビリテーションをプログラムに取り入れて、生活機能の改善や維持・向上に取り組みます。

《利用者目標 (契約者数)》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
20	20	20	20	20	20
10月	11月	12月	1月	2月	3月
20	20	20	20	20	20

**平成30年度「富岡地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動＞**

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	14,477,000		14,477,000	14,477,000	0	横浜市より
利用料金収入			0	0	0	この列は入力しない
指定管理料充当 事業	0		0	0	0	
自主事業収入			0	0	0	この列は入力しない
雑入	0		0	0	0	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	この列は入力しない
駐車場利用料金収入			0	0	0	この列は入力しない
その他 (指定管理料充当)	0		0	0	0	
その他 (施設使用料相当額 法人負担分)	3,990,000		3,990,000	3,990,000	0	
その他 (提案時控除 法人負担分)	0		0	0	0	
収入合計	18,467,000	0	18,467,000	18,467,000	0	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,470,000		10,470,000	0	10,470,000	
本俸	7,510,000		7,510,000	0	7,510,000	
社会保険料	760,000		760,000	0	760,000	
手当計	2,018,000		2,018,000	0	2,018,000	
健康診断費	48,000		48,000	0	48,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	マツルみんど
退職給付引当金繰入額	74,000		74,000	0	74,000	
その他	60,000		60,000	0	60,000	
事務費	2,034,400		2,034,400	0	2,034,400	
旅費	20,000		20,000	0	20,000	
消耗品費	570,000		570,000	0	570,000	
会議諸費	10,000		10,000	0	10,000	
印刷製本費	20,000		20,000	0	20,000	
通信費	360,000		360,000	0	360,000	
使用料及び賃借料	0		0	0	0	
横浜市への支払分	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	570,000		570,000	0	570,000	
図書購入費	10,000		10,000	0	10,000	
施設賠償責任保険	33,000		33,000	0	33,000	
職員等研修費	0		0	0	0	
振込手数料	2,000		2,000	0	2,000	
リース料	60,000		60,000	0	60,000	
手数料	33,000		33,000	0	33,000	
地域協力費	20,000		20,000	0	20,000	
その他	326,400		326,400	0	326,400	
事業費	572,000		572,000	0	530,000	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	予算・指定額
指定管理料充当 事業	530,000		530,000	0	530,000	
管理費	4,553,000		4,553,000	0	2,312,240	
建築物・建築設備点検	0		0	0	0	予算・指定額
光熱水費	2,240,760		0	0	0	
電気料金			0	0	0	
ガス料金			0	0	0	この列は入力しない
水道料金			0	0	0	
清掃費	236,508		236,508	0	236,508	
修繕費	474,000		474,000	0	474,000	予算・指定額
機械整備費	169,942		169,942	0	169,942	
設備保全費	783,790		783,790	0	783,790	
空調衛生設備保守	372,726		372,726	0	372,726	
消防設備保守	41,330		41,330	0	41,330	
電気設備保守	23,333		23,333	0	23,333	
害虫駆除清掃保守	77,403		77,403	0	77,403	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	268,998		268,998	0	268,998	
共益費	0		0	0	0	
その他	648,000		648,000	0	648,000	
公租公課	837,600	0	837,600	0	837,600	
事業所税			0	0	0	この列は入力しない
消費税	837,600		837,600	0	837,600	
印紙税			0	0	0	この列は入力しない
その他 ()			0	0	0	この列は入力しない
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	この列は入力しない
本部分			0	0	0	この列は入力しない
当該施設分			0	0	0	この列は入力しない
ニーズ対応費			0	0	0	この列は入力しない
支出合計	18,467,000	0	18,467,000	0	16,184,240	
差引	0	0	0	18,467,000	△ 16,184,240	

自主事業費収入	530,000		530,000	0	530,000	
自主事業費支出	530,000		530,000	0	530,000	
自主事業収支	0	0	0	0	0	⇒自主事業(指定管理料充当の自主事業)費

管理許可・目的外使用許可収入	0		0	0	0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	0		0	0	0	使用料(横浜市への支払等)
管理許可・目的外使用許可収支	0		0	0	0	

**平成30年度「富岡地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書(特別会計)**

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料 (包括)	23,350,000		23,350,000		23,350,000	横浜市より
指定管理料 (介護予防)	151,000		151,000		151,000	横浜市より
指定管理料 (生活支援)	5,789,000		5,789,000		5,789,000	横浜市より
利用料金収入			0		0	この列は入力しない
指定管理料充当事業 (包括)	0		0		0	
指定管理料充当事業 (介護予防)	0		0		0	
指定管理料充当事業 (生活支援)	0		0		0	
自主事業収入			0		0	この列は入力しない
雑入	0	0	0		0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
駐車場利用料金収入	0		0	0	0	
その他 (指定管理充当分)	0		0		0	
その他 (提案時控除 法人負担分)	0		0	0	0	
収入合計	29,290,000	0	29,290,000	0	29,290,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	25,230,000	0	25,230,000	0	25,230,000	
本俸	15,169,000		15,169,000		15,169,000	
社会保険料	3,058,000		3,058,000		3,058,000	
手当計	6,490,000		6,490,000		6,490,000	
健康診断費	57,000		57,000		57,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	271,000		271,000		271,000	
その他	185,000		185,000		185,000	
事務費	1,406,000	0	1,406,000	0	1,406,000	
旅費	20,000		20,000		20,000	
消耗品費	230,000		230,000		230,000	
会議随費	1,000		1,000		1,000	
印刷製本費	20,000		20,000		20,000	
通信費	350,000		350,000		350,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0				0	
その他	0			0	0	
備品購入費	50,000		50,000		50,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	155,000		155,000		155,000	
職員等研修費	0		0		0	
振込手数料	6,000		6,000		6,000	
リース料	21,000		21,000		21,000	
手数料	3,000		3,000		3,000	
地域協力費	0		0		0	
その他	550,000		550,000		550,000	
事業費	1,240,000	0	1,240,000	0	1,240,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
指定管理料充当自主事業 (包括)	150,000		150,000		150,000	
指定管理料充当事業 (介護予防)	151,000		151,000		151,000	
指定管理料充当自主事業 (生活支援)	309,000		309,000		309,000	予算：指定額
管理費	1,414,000	0	1,414,000	0	1,414,000	
建築物・建築設備点検	0		0		0	予算：指定額
光熱水費	792,730	0	792,730		792,730	
電気料金			0		0	
ガス料金			0		0	この列は入力しない
水道料金			0		0	
清掃費	62,868		62,868		62,868	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
機械警備費	45,173		45,173		45,173	
設備保全費	207,229	0	207,229	0	207,229	
空調衛生設備保守	99,079		99,079		99,079	
消防設備保守	9,868		9,868		9,868	
電気設備保守	6,202		6,202		6,202	
害虫駆除清掃保守	20,575		20,575		20,575	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	71,505		71,505		71,505	
共益費	0		0		0	
その他	180,000		180,000		180,000	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税			0		0	
その他 ()			0		0	この列は入力しない
事務経費 (計算根拠を説明欄に記)	0	0	0	0	0	
本部分			0		0	
当該施設分			0		0	
二一対対応費			0		0	
支出合計	29,290,000	0	29,290,000	0	29,290,000	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入	0					
自主事業費支出	0					
自主事業収支	0			0		⇒自主事業(指定管理料充当の自主事業)費

管理許可・目的外使用許可収入				0		駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人
管理許可・目的外使用許可支出				0		使用料(横浜市への支払等)、駐車場設備保全費
管理許可・目的外使用許可収支				0		

平成 30年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

平成30年4月1日～平成31年3月31日
(単位:千円)

施設名:〇〇地域ケアプラザ

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			認知症対応型通所介護			予防通所介護・第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引き	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	3410		3410	35732		35732	86802		86802	17847		17847	11475		11475
	その他	5537	0	5537	7160	0	7160	539	0	539			0	0	0	0
	介護予防ケアマネジメント費	5537		5537			0			0			0			0
	事業・負担金収入			0			0	368		368			0			0
	要介護認定調査委託事業収入			0	498		498			0			0			0
	委託事業収入			0	1613		1613			0			0			0
	サービス区分間繰入金			0	5049		5049			0			0			0
	その他			0			0	171		171			0			0
	収入合計(A)	8947	0	8947	42892		42892	87341		87341	17847		17847	11475	0	11475
	支出	人件費			0	36191		36191	76346		76346			0		
事務費				0	1061		1061	2869		2869			0			0
事業費				0	2		2	10326		10326			0			0
管理費				0			0	10056		10056			0			0
その他		8947	0	8947	519	0	519	4757	0	4757	0	0	0	0	0	0
利用者負担軽減額				0			0			0			0			0
消費税				0			0			0			0			0
介護予防プラン委託料		3898		3898			0			0			0			0
サービス区分間繰入金支出		5049		5049			0			0			0			0
賃借料支出				0			0	4145		4145			0			0
ファイナンス・リース債務の返済支出				0	519		519	519		519			0			0
その他			0			0	93		93			0			0	
支出合計(B)	8947	0	8947	37773	0	37773	104354	0	104354	0	0	0	0	0	0	
収支(A)-(B)	0	0	0	5119	0	5119	-17013	0	-17013	17847	17847	17847	11475	0	11475	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業(認知症対応型通所介護等の事業)を実施している場合は、事業ごとに列を増やして同じように記載をしてください。

平成30年度 自主事業計画書

横浜市富岡地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
せせらぎサロン	(目的) 交流の場、見守りの場 (内容) サロンの中で、自由におしゃべりができる時間とゲストによる音楽演奏を楽しんでもらいます。またボランティアさんと参加者との交流の場とします	毎月第1、3 木曜日 (8月は休み) 20回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ほほえみくらぶ	(目的) 2～3歳児を対象に就園前の友達づくり、養育者の情報交換の場。 講師を依頼し、いろいろなものにチャレンジを行い、できることを増やしていくような仕組みづくりを行います。 (内容) お菓子作り、親子体操、音楽レクリエーション、サッカー、リトミック	毎月第4水曜日 11回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
0～1歳児講座	(目的) 子どもが生まれての地域とのつながり作り、情報交換、情報収集の場。また、0歳からケアプラザの事業に参加してもらうことで、長い期間の顔の見える関係づくりを行います (内容) ベビーマッサージ、ママのためのヨガ、リンパの流れのストレッチ おちゃ会など。	4, 5, 6, 7, 8 9, 10, 11, 12、2, 3月 11回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ひなたぼっこ	(目的) 障がい児の余暇支援活動。 地域のボランティアとの関係づくり、また違う学校の子との交流の場 (内容) 登録制。毎月内容を変えて学びの場とします。体操、お菓子作り、音楽、うどん打ちなど行います	毎月第2土曜日 (8月12月休み) 10回

平成30年度 自主事業計画書

横浜市富岡地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
サマーフレンド	(目的) 夏休みの場の提供。親のレスフェイト (内容) 泥亀ケアプラザでのラーメン作りと 外出支援 共催：金沢区社会福祉協議会 9ケアプラザ	7, 8月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
学校と施設の連絡会	(目的) 担当エリア、周辺の施設、学校関係との情報 交換の場。 (内容) 情報交換、情報提供。 共催：能見台地域ケアプラザ	6月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
お元気体操教室	(目的) 子どもの運動能力の低下が言われている中、 養育者が運動を教える難しさから運動啓発 (内容) 小田小学校の体育館を使用し、マット、跳び 箱、縄飛び、リズムトレーニングなどを行います。 共催：富岡第一地区社会福祉協議会 協力：並木地域ケアプラザ 小田小学校	12月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ぽっかぽか	(目的) ひなたぼっこを卒業した子、また地域の中の 高校生以上対象の余暇支援事業。 つながり作り、見守り (内容) 室内活動。	8月 1回

平成30年度 自主事業計画書

横浜市富岡地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
いちごクラブ	(目的) ほほえみくらぶを卒業して幼稚園や保育園に通ってしまう子を対象に、ケアプラザとのつながり作り、情報交換の場 (内容) 遊びの中から体を動かすことの大事さを伝え運動の楽しさを伝えます。	毎月第1水曜日 11回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
利用者懇談会	(目的) ケアプラザの貸館団体へむけて、ケアプラザについての話と貸館団体同士の交流。 (内容) 貸館について、ケアプラザとはという話や団体同士の情報交換会	3月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティア感謝会	(目的) 日頃からケアプラザ内でのボランティア活動をしていただいている方への感謝会 (内容) 食事会	3月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
コミハ・ケアプラザ祭	(目的) 地域の方への日頃の感謝やケアプラザの周知 (内容) コンサート、ゲームコーナー、体力測定など	10月 1回

平成30年度 自主事業計画書

横浜市富岡地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
歌声広場	(目的) 運動は嫌いだが、歌なら歌うという方などの閉じこもり予防。 (内容) ピアノに合わせて全員で童謡、唱歌、今の歌などを歌います。	毎月第1金曜日 12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子でチャレンジ	(目的) 親子で一緒にお菓子を作ることやひとつのことを協力して行うことの時間を楽しんでもらいます。また、小学生の講座を行うことでケアプラザの周知を行います。 (内容) 2か月に1回のお菓子作り 協力：栃の実会	4, 6, 8, 10 12, 2月 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
手作りクッキーでクリスマス会	(目的) 障がいのある子どもたちの居場所作りや地域のボランティアさんと交流することで、顔の見える関係づくり。 (内容) ケアプラザの利用団体さんにクッキーづくりの講師をお願いします。	12月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
お元気フェスタ	(目的) 地域住民に運動啓発を行うとともに、子供から高齢者までが交流できる場づくり。 (内容) 第一地区社会福祉協議会と共催のもち、運動につながるような仕組みづくり、多世代が集えるような場づくりを行います。	2月 1回

平成30年度 自主事業計画書

横浜市富岡地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ナイトヨガ	(目的) 夜間の時間帯の稼働率の向上、日中仕事をしていて運動ができない方のために開催。 (内容) ヨガ	毎月第2, 4 月曜日 24回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
チャレンジフェスティバル	(目的) メタボリックシンドローム、ロコモティブシンドロームの啓発事業。 (内容) 保健活動推進員、企業、大学と連携し、測定を行い、運動啓発に促します。	2月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
けあぷら広場	(目的) 放課後の居場所作り。 (内容) ボランティアルームを開放し、15時から夕方 の時間で居場所。	毎週火、金曜日 73回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
みんなの歌広場	(目的) 歌声広場よりももう少し古い歌を歌いたいという要望により開催。閉じこもり予防。 (内容) ピアノに合わせて全員で一緒に歌います。	毎月第4木曜日 12回

平成30年度 自主事業計画書

横浜市富岡地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
多世代交流	(目的) 子育て世代と高齢者の多世代交流。声のかけあえる関係づくり。 (内容) 子育てサークルさんからの要望による多世代交流。町内会にわかれて、お菓子作り、ゲームなどを行います。	11月、2月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
年末大掃除	(目的) ケアプラザの部屋利用に関して、ボランティアの一つとして考えます。 (内容) 年末に貸館団体にケアプラザの部屋の掃除を行ってまいります。	12月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
女性の健康エアロビクス	(目的) 女性の健康づくりの場。情報交換、交流の場作りを行います。 (内容) 金沢スポーツクラブと共催。エアロビクスを行います。	毎月第1, 3月曜日 10:00~11:30 計24回開催予定

事業名	目的・内容	実施時期・回数
頭・体・体操	(目的) 健康寿命ということで、運動啓発に繋がります。 (内容) 5回講座 講話、ウォーキング、栄養、ピラティス 総評 包括支援センターと共催	7, 8月 5回

平成30年度 自主事業計画書

横浜市富岡地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
スマイルとみおかの会・スマイルみどりの会	<p>(目的) 認知症の理解が出来、楽しい刺激で脳を元気に活性化させ認知症を予防する。ボランティアの実践力を磨ける場づくり。</p> <p>(内容) 認知症予防ゲーム(スリーA)の標語でもある「あかるく、あたまを使って、あきらめない」をモットーに簡単な手遊びなどのゲームを通して実践します。大きな声で笑い合い、心が自然と癒され脳を活性化。</p>	毎月第4月曜日・第2金曜日 計24回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
とみおか健康フェア	<p>(目的) 地域の誰もが参加でき健康づくりのPR・醸成を目的として健康寿命の延長を図ります。</p> <p>(内容) ストレッチ・体力測定(ロコモ度チェック・握力・足趾力・片足立ち等)・コグニサイズ 昼時間はホールを開放し昼食を共にし、親睦を図ります。</p>	9月29日 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康づくり教室	<p>(目的) 高齢者が住み慣れた身近な地域で介護予防を意識し、具体的な取り組みを始めるきっかけを提供し、介護予防活動を実践出来る高齢者が増えることを目指します。</p> <p>(内容) 健康講話・体操・レクリエーション・ウォーキング・親睦会等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・東芝杉田コーポ 毎月第3月曜 12回 ・西富岡 毎月第2水曜 12回 ・富岡北部 毎月第4木曜 12回 ・桜が丘 毎月第1・3水曜 24回 ・富岡元気づくり 毎月第2・4木曜 24回 ・小田元気づくり 毎月第2火曜 11回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康づくり教室	<p>(目的) 高齢者が住み慣れた身近な地域で介護予防を意識し、具体的な取り組みを始めるきっかけを提供し、介護予防活動を実践出来る高齢者が増えることを目指します。</p> <p>(内容) ウォーキング・笑ヨガ・親睦会等</p>	<ul style="list-style-type: none"> 元気づくり ウォーキング ・毎月第1月曜 12回 笑ヨガ ・毎月第1金曜日 12回

平成30年度 自主事業計画書

横浜市富岡地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ヨガニサイズ	(目的) 認知症予防・啓発 (内容) 認知課題と運動課題を同時に行い、楽しみながら心身機能を上げていくエクササイズを仲間と一緒にを行います。	毎月第1火曜・12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
スマイルカフェ	(目的) 地域住民の繋がりづくり。 (内容) 誰でもが気楽に立ち寄り、お茶を飲みながら、おしゃべりをし自由に楽しく集える場づくり。	毎月第4月曜・12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
介護者のつどい	(目的) 介護者が交流、情報交換を行うことで、精神的負担を軽減し、無理なく介護が出来るよう支援を行います。 (内容) フリートーク・施設見学等	毎月16日・12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
シルバーライフ 安心講座	(目的) 地域住民が老後を安心して充実した生活を送ることが出来るよう、必要な知識の普及。 (内容) 成年後見制度、尊厳死、遺言、相続、資産葬儀等に関する講演を実施します。	年に2回

平成30年度 自主事業計画書

横浜市富岡地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
西ハイツサロン	(目的) 地域ケアプラザと同一敷地内にある市営住宅(西ハイツ)の住民を中心に、住民同士の繋がりが出来る場づくり。 (内容) 住民同士でおしゃべりが出来、顔が見え、安心できる場を生活相談室で開催。出入り自由でケアプラザ職員と民生・児童委員で開催します。	月一回・12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
山椒の会	(目的) 参加者自らがメニューを考え、買物・調理・会計等の役割分担をしながら、協力して作業を行い認知症の予防を図ります。 (内容) はまちゃん体操、メニューの確認、調理、会食し次回のメニューを考え、買物当番も決めます。	毎月第3水曜・11回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
介護予防啓発事業	(目的) 介護予防に向けた実践的な講座を開催し、介護予防の大切さを地域住民に知って頂きます (内容) 口腔講座・栄養講座・ロコモ予防講座	年間・各2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
医療講座	(目的) 医師から病気や介護予防についての知識を学び、実践的に役立つ方法を習得。 (内容) 脳の病気・認知症・フレイル等に関する講演	7月に1回 12月に1回

平成30年度 自主事業計画書

横浜市富岡地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
民生児童委員とケアマネとの意見交換・交流会	(目的) 民生児童委員と地域のケアマネジャーが顔の見える関係を作り、地域で支援が必要な高齢者を支える基盤、ネットワークの構築を図ります。 (内容) 顔を合わせ、それぞれの役割を知り、勉強会、グループによる意見交換を行います。	7月20日 3月頃予定 年2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ケアマネカフェ	(目的) 地域のケアマネジャーが集える場作り。 (内容) ケアマネジャー同士の交流を深め、日頃の業務や担当するケースについての相談を主任ケアマネジャーが受けます。	年2回 6月、11月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
認知症サポーター養成講座	(目的) 認知症を理解し、誰もが住みよい地域づくり (内容) 地域のキャラバンメイトによるサポーター養成講座。ケアプラザは場所の提供や内容の提案等後方支援を行います。	随時 3~4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
医療講演会	(目的) 富岡第一地区社会福祉協議会と並木地域ケアプラザ、金沢病院との共催事業。 (内容) 未定	11月頃、1回

平成30年度 自主事業計画書

横浜市富岡地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
男の料理教室	(目的) 10年間活動していた男性の料理教室が終了になることで、あらたに新しい世代に向けての取り組み。 (内容) 男性の料理教室	9月以降 月に1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
にじいろコンサート	(目的) 身近な場所で音楽に触れる機会を設けます。 (内容) 小学校、中学校、地域の演奏者によるコンサートをを行います。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
苦手克服教室	(目的) 苦手な運動を克服できることで、運動の向上を図ります。 (内容) 小学校の体育館を使用し、マット、跳び箱などの指導を行います。	8月22、23日 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
富岡リハビリ教室	(目的) 中途障がいの方を中心にリハビリ教室。健康維持を図ります。 (内容) 金沢スポーツクラブと共催。講師によるリハビリ体操を行います。	毎月第2水曜日 13:00~14:30 計12回

平成30年度 自主事業計画書

横浜市富岡地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
横浜市大ボランティア講座	(目的) 横浜市立大学と連携をし、大学生へ向けて広くボランティア活動の啓発を行い、ボランティア活動者の獲得を目指します。 (内容) 金沢区社会福祉協議会、9ケアプラザ共催による、座学、実地、振り返りの3回講座	4月～6月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
サクサクお好み焼きを作ろう (介護者のつどい5月)	(目的) 介護者が交流、情報交換を行うことで、精神的負担を軽減し、無理なく介護が出来るよう支援を行います。 (内容) オタフクソース講師を迎えて、高齢者でも食べられる、柔らかいお好み焼きの作り方を学びながら介護者同士の交流の場の開催を行います。	平成30年5月22日・1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数

事業名	目的・内容	実施時期・回数

平成30年度 自主事業収支計画書

横浜市富岡地域ケアプラザ

事業名	①募集対象者	自主事業予算額							
	②募集人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
せせらぎサロン	地域	¥40,000	地活	¥0	¥0	¥40,000	¥0	¥40,000	¥0
	600人		包括						
	0円		生活						
ほほえみくらぶ	養育者及び乳幼児	¥45,000	地活	¥23,000	¥22,000	¥0	¥40,000	¥5,000	¥0
	110人		包括						
	200円		生活						
0～1歳児講座	養育者及び乳幼児	¥60,000	地活	¥36,000	¥24,000	¥0	¥60,000	¥0	¥0
	120人		包括						
	200円		生活						
ひなたぼっこ	障害児・者	¥45,000	地活	¥5,000	¥40,000	¥0	¥40,000	¥5,000	¥0
	150人		包括						
	500円		生活						
サマーフレンド	障害児・者	¥3,000	地活	¥3,000	¥0	¥0	¥0	¥0	¥3,000
	50人		包括						
	0円		生活						
学校と施設の連絡会	地域	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	30人		包括						
	0円		生活						
お元気体操教室	子ども・青少年	¥10,000	地活	¥10,000	¥0	¥0	¥10,000	¥0	¥0
	30人		包括						
	0円		生活						
ぼっかぼか	障害児・者	¥15,000	地活	¥5,000	¥10,000	¥0	¥5,000	¥0	¥10,000
	10人		包括						
	1,000円		生活						
いちごクラブ	子ども・青少年	¥0	地活	¥0	¥20,000	¥0	¥0	¥0	¥20,000
	200人		包括						
	100円		生活						
利用者懇談会	地域	¥5,000	地活	¥5,000	¥0	¥0	¥0	¥5,000	¥0
	40人		包括						
	0円		生活						
ボランティア感謝会	地域	¥30,000	地活	¥30,000	¥0	¥0	¥5,000	¥25,000	¥0
	60人		包括						
	0円		生活						
コミハ・ケアプラ祭	地域	¥120,000	地活	¥90,000	¥0	¥90,000	¥10,000	¥110,000	¥0
	400人		包括						
	0円		生活						
歌声広場	高齢者	¥65,000	地活	¥15,000	¥50,000	¥0	¥60,000	¥0	¥5,000
	500人		包括						
	100円		生活						
親子でチャレンジ	子ども・青少年	¥50,000	地活	¥1,000	¥49,000	¥0	¥0	¥45,000	¥5,000
	70人		包括						
	700円		生活						
手作りクッキーでクリスマス会	障害児・者	¥10,000	地活	¥0	¥10,000	¥0	¥0	¥10,000	¥0
	10人		包括						
	1,000円		生活						

平成30年度 自主事業収支計画書

横浜市富岡地域ケアプラザ

事業名	①募集対象者	自主事業予算額							
	②募集人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
お元気フェスタ	子ども・青少年	¥20,000	地活	¥20,000	¥0	¥0	¥20,000	¥0	¥0
	60人		包括						
	0円		生活						
ナイトヨガ	地域	¥240,000	地活	¥60,000	¥180,000	¥0	¥240,000	¥0	¥0
	600人		包括						
	300円		生活						
チャレンジフェスティバル	地域	¥30,000	地活	¥5,000	¥25,000	¥0	¥30,000	¥0	¥0
	50人		包括						
	500円		生活						
けあぶら広場	子ども・青少年	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	300人		包括						
	0円		生活						
みんなの歌広場	高齢者	¥60,000	地活	¥30,000	¥30,000	¥0	¥60,000	¥0	¥0
	300人		包括						
	100円		生活						
多世代交流	地域	¥10,000	地活	¥10,000	¥0	¥0	¥0	¥10,000	¥0
	100人		包括						
	0円		生活						
年末大掃除	地域	¥5,000	地活	¥5,000	¥0	¥0	¥0	¥0	¥5,000
	20人		包括						
	0円		生活						
頭・体・体操	地域	¥35,000	地活	¥5,000	¥15,000	¥0	¥40,000	¥5,000	¥5,000
	50人		包括	¥35,000					
	300円		生活						
スマイルカフェ	地域	¥18,000	地活		¥18,000	¥0	¥0	¥18,000	¥0
	180人		包括	¥0					
	100円		生活						
コグニサイズ	地域	¥96,000	地活		¥90,000	¥0	¥96,000	¥0	¥0
	300人		包括	¥6,000					
	300円		生活						
西ハイツサロン	地域	¥10,000	地活		¥10,000	¥0	¥0	¥10,000	¥0
	100人		包括	¥0					
	100円		生活						
シルバーライフ安心講座	地域	¥20,000	地活		¥0	¥0	¥20,000	¥0	¥0
	60人		包括	¥20,000					
	無料		生活						
医療講演会	地域	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	30人		包括						
	0円		生活						
男の料理教室	高齢者	¥60,000	地活	¥30,000	¥30,000	¥0	¥30,000	¥30,000	¥0
	10人		包括						
	500円		生活						
にじいろコンサート	地域	¥35,000	地活	¥35,000	¥0	¥0	¥5,000	¥0	¥30,000
	100人		包括						
	0円		生活						

平成30年度 自主事業収支計画書

横浜市富岡地域ケアプラザ

事業名	①募集対象者	自主事業予算額							
	②募集人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
苦手克服教室	子ども・青少年	¥10,000	地活	¥4,000	¥6,000	¥0	¥10,000	¥0	¥0
	30人		包括						
	100円		生活						
女性の健康エアロビクス	地域	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	20人		包括						
	0円		生活						
富岡リハビリ教室	障害児・者	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	20人		包括						
	0円		生活						
横浜市大ボランティア講座	子ども・青少年	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	20人		包括						
	0円		生活						
介護者のつどい	地域	¥2,000	地活		¥0	¥0	¥0	¥2,000	¥0
	100人		包括	¥2,000					
	0円		生活						
サクサクお好み焼きを作ろう（シルバーライフ5月）	地域	¥4,000	地活		¥2,000	¥0	¥0	¥4,000	¥0
	10人		包括	¥2,000					
	200円		生活						
			地活						
			包括						
			生活						
			地活						
			包括						
			生活						
			地活						
			包括						
			生活						
			地活						
			包括						
			生活						
			地活						
			包括						
			生活						
			地活						
			包括						
			生活						
			地活						
			包括						
			生活						